



教育センター・育成センター所報

GALILEI



桜の花越しに望む教育センター

CONTENTS

○今月の巻頭言	P 1
★教育センターをご利用ください。 所長 橋爪 徳仁	
○平成 26 年度教育センター事業の概要	
★運営の基本方針	P 2
★運営組織	P 3
★職務分担表	P 4
○教育センターだより	
★アクセス（教育研究班）	P 5
★プロジェクト K（科学技術教育センター）	P 9
★心の窓（教育相談班）	P 13
○青少年育成センター通信	P 15
○新任のあいさつ	P 17
○退職のあいさつ	P 17
○5 月の行事予定表	P 18
○所員随想「つれづれ」	P 18
★遥かなる思い出 教育相談班 相談員 春川 稔	
○平成 25 年度のセンター参加・利用状況	P 19

平成 26 年 4 月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

教育センターをご利用ください

教育センター・青少年育成センター
所長 橋爪 徳仁



教育センターは、新潟産業大学のキャンパス内に移転して3回目の春を迎えました。昨年度は、多くの皆さんから教育センターの実施事業をご利用いただき、所員一同感謝申し上げます。

今年度も引き続き利用者皆さんの期待と要望に応じられるよう、昨年度の実績に工夫や改善を加えて、「参加して良かった。」「相談して良かった。」「お願いして良かった。」と感じてもらえる事業の展開を目指しますので、皆さんのご利用をよろしくお願いいたします。

教育センターでは、「教職員研修」と「教育相談」を中核に、情報教育及び教育の情報化、科学技術の振興と啓発、教科書センターの運営等を行います。「教育研究班」は8人体制で、研究・研修・情報教育担当が4人、研究・研修・科学技術教育担当が4人となります。また、「教育相談班」は9人体制で、庶務担当1人、カウンセリングルーム担当4人、適応指導教室（名称：ふれあいルーム）担当3人、学校訪問相談担当1人となります。

教育研究班は、専門研修講座、教育の情報化推進支援、若手教員研修サポート及び科学技術教育センター事業を中心に年間事業計画を作成しました。ここは、駐車場が広く静かで教職員研修等を行うにはふさわしい環境です。また、センター以外で行う行事等もありますので、「研修講座一覧」や行事案内をご覧ください、積極的に参加下さいますようお願いいたします。

教育相談班は、昨年度と同様に適応指導教室及びカウンセリングルームの運営、学校訪問相談、電話相談事業を行います。カウンセリングルーム利用者や適応指導教室（ふれあいルーム）に通級する小中学生の保護者の方にとっては不便に感じる場所かも知れませんが、親切、丁寧な対応を心がけ、遠距離のマイナス面を少しでもカバーできればと思っています。

教育センターの建物の中には、青少年育成センターが同居しています。育成センターでは、青少年の健全育成を図るため、青少年育成委員会を中心に関係機関・団体と連携し、育成活動、社会環境浄化活動、啓発活動、研修活動等を通して、青少年の非行を誘発する環境の浄化に努めるとともに、青少年の安全確保や豊かな心の育成のために家庭・学校・地域の関係機関との連携を進めています。職員は4人体制ですが、2人は兼務のため、実際には2人の指導員が業務を担当していますのでこちらもよろしくお願いいたします。

教育センターでは、運営委員会を年1回開催し、委員の皆様からご意見や助言をいただいておりますが、実際に利用されている皆様からのご意見もお待ちしています。お気づきの点がありましたら何なりと担当までお知らせください。

平成 26 年度 教育センター運営の基本方針

1 基本方針

子どもたちの生きる力の育成及び学校教育の課題解決のために、教職員研修と教育相談を中核に据えた事業を親切ていねいに行い、柏崎の教育向上に寄与する。

2 運営の方針

- (1) 研修等の内容・方法を工夫改善し、教職員の意識高揚、資質指導力向上を図る
 - ・ニーズや時代の要請に合った研修、多様化・複雑化してきている教育相談の研修、新学習指導要領の円滑な実施のための研修等の充実を図り、教職員の指導力・実践力向上に努める。
 - ・研修の必要性を感じ、意欲的に受講することができるように内容・方法の改善を図る。また、学校教育研究会等との連携講座は、計画段階から話し合いを進め受講しやすい環境を整える。
- (2) 教育相談体制の充実を図り、一人ひとりに応じた親切ていねいな支援を継続していく
 - ・不登校・いじめ等の児童生徒への相談・指導並びに学校訪問による教職員相談の充実を図る。
 - ・保護者や教職員並びに医療や福祉の専門機関との連携を強め、児童生徒一人一人の状態やニーズに応じた専門的かつ総合的な支援を行う。
- (3) 教育の情報化に努める
 - ・子どもたちの情報活用能力の育成のために、教育ネットワークや電子黒板活用のための研修を行い、教職員の I C T 活用意欲と指導能力の向上に努める。
 - ・情報セキュリティの確保及び校務の情報化と改善のための支援に努める。

3 運営の重点

- (1) 教職員研修事業
 - ・資質・指導力の向上、意識高揚を図る研修（小中の教員だけでなく、幼保の教職員や市民が参加できる研修の増設）
 - ・新学習指導要領に関する研修
 - ・観察実験研修、野外研修（地層・植物観察等、夢の森公園の活用）、理科指導研修
 - ・特別研修、若手教員研修サポート
 - ・市努力点、柏崎市第四次総合計画の実現に関する研修
 - ・柏崎の教育 3・3・3 運動等と関連付けた家庭教育支援に関わる研修
 - ・大学等の教育資源の活用、特色ある専門講師の招聘、教育研究会等との共催による研修
- (2) 教育相談事業
 - ・専門機関や関係各課との連携強化
 - ・ふれあいルーム（適応指導教室）の体験活動とカウンセリングルームの相談活動の充実
- (3) 情報教育及び教育の情報化に関わる事業
 - ・情報教育の指導・活用、I C T 活用に関する相談支援
 - ・教職員の P C 一人一台環境に対応した校務の情報化の講座や支援
 - ・教育センター事業の理解と協力を図るための情報発信
- (4) 科学技術教育の振興と啓発に関わる事業
 - ・自然観察会、科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典、研究活動支援
- (5) 教科書センター運営
 - ・教科書展示と閲覧・貸出
- (6) 広報活動
 - ・教育情報支援システムの運用、校務支援システム（スクールオフィス）の活用

平成 26 年度 教育センター運営組織

所長	副所長	教育研究班 8 人 (副所長含む)	(1) 教育の課題解決と教職員の資質指導力向上を図る専門的・実践的研修 ・ 学校運営や学習指導（新学習指導要領）に関する研修 ・ I C T活用指導能力の向上、校務支援システム（スクールオフィス）運用の研修 ・ いじめ、不登校等の生徒指導に関する研修 ・ 一人ひとりの教育ニーズへの確に対応する特別支援に関する研修 ・ 野外活動や体験的な活動を重視した研修 (2) 教職員の自主研修推進への支援 (3) 教育に関する調査及び研究 (4) 教材、図書その他教育に関する資料等の収集作成 ・ 教材教具や資料の収集作成及び提供 ・ 教科書等の活用への支援 (5) 教育の情報化、教育情報支援システムの運用 (6) 柏崎刈羽地区科学技術教育センターに関する業務 ・ 教員個々に対する相談・支援 ・ 子ども（市民）に対する科学技術教育の振興に関する活動（自然観察会、科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典等） ・ 新潟県地区理科教育センターに関する事業
		教育相談班 9 人	(1) 庶務 ・ 予算の編成、執行及び決算 ・ 庁舎管理、人事任免、文書及び広報事務 ・ その他庶務全般 (2) 心身の発達、不登校やいじめ等に関わる児童生徒、保護者及び教職員の相談 (3) カウンセリングルームの運営 (4) 定期及び要請による相談員の学校訪問 (5) 学校復帰を目指す適応指導と適応指導教室（ふれあいルーム）の運営 (6) その他、教育相談及び就学相談の推進に関すること

平成 26 年度 教育センター職務分担表

班名・担当		No.	職名		氏名	職務内容
教育研究班 教育相談班		1	所長	市	はしづめ のりひと 橋爪 徳仁	所統括、防火管理者、柏崎刈羽地区科学技術教育センター所長、柏崎教科書センター館長、(兼) 青少年育成センター所長
		2	副所長 (指導主事)	市	やまだ さとし 山田 智	所長職務代理、教育研究・教育相談班総括、研修の企画運営指導、若手教職員研修サポート、(兼) 学校教育課副主任
		3	係長	市	いけじま たかし 池嶋 隆	予算編成及び執行・決算、庁舎管理、人事任免文書及び広報事務、教科書センター業務、(兼) 青少年育成センター主任
教育研究班	研究・研修 情報教育	4	情報教育主事	委	たむら みのも 田村 実	情報教育研修の企画運営指導、教育情報支援システム及びセンターコンテンツサーバの管理、校務支援システムの指導
		5	情報指導員	委	くさま ひろき 草間 宏樹	情報教育研修の運営補助、校務支援システムの管理及びヘルプデスク
		6	指導員	専	こばやし よしこ 小林 淑子	研修の運営補助、校務支援システムの指導補助、機器等貸出
	研究・研修 科学技術教育	7	専任所員	専	にわやま ちかこ 庭山 千佳子	理科及び生活科等研修の企画運営指導、柏崎刈羽地区科学技術教育センターの運営
		8	科学技術教育 センター協力員	学	こんどう あやこ 近藤 亜矢子	理科及び生活科等研修の企画運営指導、柏崎刈羽地区科学技術教育センターの運営協力、(兼) 比角小学校教諭
		9	研究助手	専	まるやま めぐみ 丸山 恵	理科及び生活科等研修の補助、柏崎刈羽地区科学技術教育センター業務
		10	研究助手	専	あべ よしえ 阿部 美江	理科及び生活科等研修の補助、柏崎刈羽地区科学技術教育センター業務
	教育相談	11	係長 (カウンセラー)	市	こばやし あずま 小林 東	教育相談班総括、面接相談・専門指導、電話相談、教育相談研修の企画運営指導、(兼) 子育て支援センター主任
		12	相談員	専	いしづか さとこ 石塚 賢子	面接相談、訪問相談、電話相談等
		13	相談員	専	はやし ゆき 林 由季	面接相談、訪問相談、電話相談等
		14	相談員	専	すずき ひろこ 鈴木 皓子	面接相談、訪問相談、電話相談等
		15	相談員	嘱	はるかみ ゐの 春川 稔	学校との連携・指導、面接相談、訪問相談
教育相談班	適応指導教室 (ふれあいルーム)	16	指導員	専	かんばやし はるお 神林 治男	学校との連携・指導、適応指導教室の企画運営及び適応指導
		17	指導員	専	てらさわ とものり 寺澤 朋法	学校との連携、適応指導
		18	指導員	専	すどう なおこ 須藤 直子	学校との連携、適応指導

※市＝正規職員、委＝委託社員、専＝非常勤専門員、学＝学校教諭、嘱＝嘱託職員

教育研究班

アクセス

■ New 教育研究班の紹介

～「先生方が指導方法を改善する」ことで、「子どもが学び方を身に付ける」～



指導員
小林 淑子

情報教育主事
田村 実

情報指導員
草間 宏樹

副所長
(指導主事)
山田 智

本年度もよろしくお願いいたします。

研修を通して、先生方の指導方法が改善されていくことはとても重要なことです。しかし、その先には、子どもの「姿」が変わっていくことが必須です。ここで目指す「姿」とは、単に「問題が解ける」等にとどまりません。それは「どんな課題に対しても正対し立ち向かう」「それぞれの過程でどう考えていけばよいかわかる」あるいは、「学習習慣を身に付けている」等だととらえています(=「学び方」を身に着ける)

平成26年度、教育センターでは、このように講座開設の目的を明確にしていきます。

■ H26年度開設する研修講座の概略

講座種別	主な内容や講師
授業づくり (学力・教材観、単元構想から1時間ごとの学習課題の設定など)	○ 講話や師範授業 ・ 筑波大学附属小 山本良和先生 (自ら問題を発見、解決していく過程) - 白石範孝先生 (論理的思考を伸ばすために) - 佐々木昭弘先生 (これからの問題解決型学習の提案)    山本良和先生 白石範孝先生 佐々木昭弘先生 ○ 教師の思いを具現化する「授業づくりゼミ」 (指導案づくりの演習：講師には市内の先生方からも) ・ 子どもに伝えたいことを強く意識した魅力的な単元構想づくり ・ 価値ある、焦点化されたねらいの設定の仕方 ・ ねらいに100%迫る学習課題、展開、手立て等の設定の仕方 ○ 「校内研修おうえんプロジェクト」 ・ 学校からの希望要請に対応し、当該校の研究推進部会を含む校内研修の充実を図ります。(望ましい協議会例の提案含む)

文化や歴史を学ぶ (市民にも開かれた講座)	○ 柏崎にかかわる文化や歴史を学んだり、郷土愛を深めたりします。 ・ 教育に携わる者として教養を高め視野を広げ、資質を高める一助になると考えます。 ・ 郷土愛を育み、教育を通じて、先生方や子ども達が柏崎の文化を継承し創っていく流れを創ることにつながります。
デジタル教科書等 I C T機器活用	デジタル教科書の良さを実感できるよう、模擬授業形式を取り入れ、授業の中での活用の仕方について意見交換します。
科学技術教育	○ 科学技術教育にかかわる教材開発や授業展開にかかわる内容です。(含む、放射線教育) ○ 児童・生徒等の適切な科学概念の形成のために、教職員対象の研修を開設したり地域の科学技術教育振興事業(科学の祭典他)を行ったりします。
施設活用	柏崎市立博物館やふるさと人物館、ソフィアセンター、ドナルド・キーン・センター柏崎等を会場に実施します。自然事象や社会事象に対して、より実感のもてる学びになるような活用事例の紹介を行います。
特別支援教育	通常学級での特別支援教育を基盤にした授業づくりや、特別支援学級経営、関係機関のあり方等についての研修です。また、スクールサポートにかかわる講座もあります。
防災教育	昨今の大地震、大災害に直面してきた柏崎市の防災教育が一層充実するよう、県内外の災害時の危機対応や防災についての構えを実例を基に学びます。 (協力：社団法人 中越防災安全推進機構)
教育の情報化	スクールオフィス、ワードやエクセル等のソフト、I C T機器等の活用に関する内容です。
人権同和教育、幼稚園や保育園と小学校の連携のあり方、児童虐待等に関する講座もあります。	

■ 第13回 柏崎の教育を語る会

平成27年2月21日(土曜日)

柏崎市文化会館 アルフォーレにて開催

「ともに歩む地域の学校」の推進に向けて開くこの会。26年度は、すべての中学校区で、学校支援地域本部事業がスタートします。学校、家庭、地域が一緒になっていい学校を創るために汗を流す、これによっていい地域ができる・・・この循環、うねりをさらに強めていくような会にしたいと思います。

学校の中に、保護者や地域の方々が入ってくださったり、学校、家庭、地域で一緒になって取り組んだ結果、こんなふうに子どもの生き方、態度が変わった事例に触れながら、「ともに歩む地域の学校」をさらに推進してきます。



第12回 柏崎の教育を語る会の様子

■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

資料を登録しました

◆コンテンツサーバ

実施日	講座名／資料名
4/4	スクールオフィス新任転入者向け講習 NO4-2_新任転入者向け講習-養護教諭用.pdf (第5版) NO15_健康観察の入力と出席簿の作成.pdf (第4版)
4/9	スクールオフィス新任転入者向け講習 NO4-1_新任転入者向け講習-管理者用.pdf (第5版) スクールオフィス管理者の主な業務と関連情報.pdf
4/10	スクールオフィス新任転入者向け講習 NO4-3_新任転入者向け講習-事務職用.pdf (第1版) 文書の流れ.pdf

■ 情報関連講習会のご案内

5月に実施される講習会

◆H26.05.08(木) スクールオフィス成績管理指導要録様式1作成講習

スクールオフィスの成績管理サブシステムにより、指導要録様式1(学籍)を作成するための手順、児童生徒名簿上の情報と指導要録上の情報との関連性などについて学習します。

◆H26.05.09(金) スクールオフィス保健管理講習

スクールオフィスの保健管理サブシステムの利用者向け講習です。検診結果の管理、保健室来室記録の管理について学習します。昨年度から追加された機能はありませんので、既に利用中であれば受講の必要はありません。



◆H26.05.13(火) スクールオフィス管理者講習

スクールオフィスの管理者(校長、教頭、事務主幹)向けの講習です。権限設定や教職員名簿など学校基本情報の管理を中心に、学校におけるスクールオフィスの管理者として、いつ頃どのような作業が必要なのかを学習します。管理者以外の方が受講していただいても構いませんので、管理者の役割を部分的に委譲する際の参考にしていただけます。

◆H26.05.16(金) スクールオフィス利用者講習

スクールオフィスの一般利用者向けの講習です。グループウェアの基本的な使い方と児童生徒名簿の作成・利用の手順について学習します。

◆H26.05.22(木)、23(金) スクールオフィス時数管理講習(22が小学校、23が中学校向け)

スクールオフィスの時数管理サブシステムについて、必要な設定、指導計画の作成・管理、時数集計などを学習します。

◆H26.05.27(火) スクールオフィス行事管理講習

スクールオフィスの学校基本情報における行事や時間に関する設定のポイント(土日等に行事がある場合に必要な処理、保護者／教職員向け予定表の作り分けなど)、Excelとの連携について学習します。学校行事を管理している教職員が対象の講座です。

◆H26.05.28(水) スクールオフィス名簿管理講習

スクールオフィスの学校基本情報における児童生徒名簿、クラスの管理について学習します。名簿の登録・修正、クラス分け、就学予定者、特別支援学級の児童生徒の登録方法などを扱います。児童生徒名簿を管理している教職員が対象の講座です。

◆H26.05.30(金) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その1

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

■ セキュリティ情報

新年度を迎えてのチェックポイント

1. 柏崎市教育委員会の情報セキュリティポリシーを確認して下さい

個人情報の取扱やセキュリティポリシーの概要をまとめた資料を用意してあります。校内研修などで活用して下さい。 ➡コンテンツサーバ:「スクールオフィス」→「校務 PC スタートアップテキスト」

2. 校務 PC を含む教務室ネットワーク内のパソコンのセキュリティ対策は利用者責任です

Windows Update、Adobe Reader のアップデート、許可を得てインストールしたソフトウェアのアップデートなどは、日頃からセキュリティ情報に注意を払い、自分で行っていただく必要があります。また、組織として、学校内で周知徹底が必要なのは言うまでもありません。画面右下の通知領域にアップデートの情報が表示されたまま放置したりしていませんか。同僚の画面でそのような状態を見つけたら、速やかにアップデートを実施するよう促してください。

3. 誓約書は提出しましたか

教職員は全員、毎年 4 月に「誓約書」を情報セキュリティ責任者に提出しなければなりません。新任・転入職員だけでなく、全員が対象ですので注意してください。

➡コンテンツサーバ:「ポリシー/サポート関連」→「実施手順様式集.doc」

4. Adobe Reader や Flash Player のアップデートに注意してください

Adobe Reader や Flash Player のインストールやアップデートの際に、以下のような Web ページが表示される場合は、一緒に Google Chrome がインストールされないように、必ずチェックを外してから処理を進めてください。



このチェックボックスが既定値で ON になっています。そのまま進めると Google Chrome がインストールされ、IE より優先されるブラウザとなる場合があります。スクールオフィスを正常に利用できなくなります。必ずチェックを外してから進めてください。

5. IE10 や 11 をインストールしないでください

校務 PC の環境では Internet Explorer(IE)のバージョンを 9 に留めています。通常の Windows Update では IE が 11 にアップデートされますが、校務 PC はそうならないように更新プログラムを制御しています。しかし、手順によっては Windows Update の重要な更新のリストに IE10 や 11 が表示される場合もありますので、現状ではこれらを適用しないように注意してください。

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、4月9日付で4月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が 2 件、「重要」が 2 件です。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします。

教育センター研究班 科学
(柏崎刈羽地区科学技術教育センター)です。

今年もよろしくお願ひいたします！

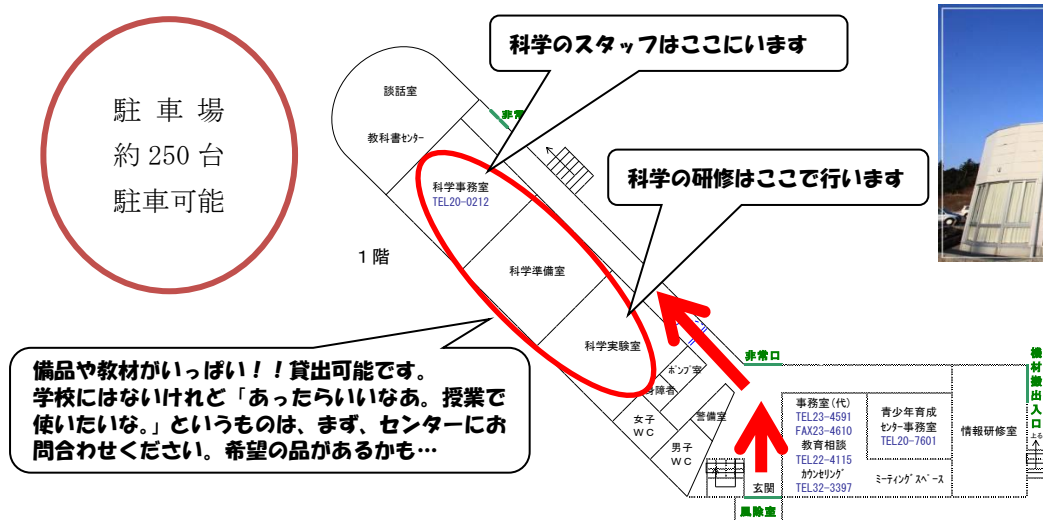
平成26年度がスタートしました。柏崎刈羽地区科学技術教育センタースタッフ一同、柏崎・刈羽の科学教育推進のために一丸となって頑張ります。一人でも多くの理科好きな児童生徒の育成のために、柏崎刈羽地域に勤務される先生方の理科指導の向上と困り感解消のために、このセンターは存在しています。何かご要望の際には遠慮なくご連絡ください。よろしくお願いいたします。

今年度の柏崎刈羽地区科学技術教育センタースタッフ

- ◇専任所員 庭山 千佳子
◇協力員 近藤 亜矢子
(比角小学校教諭・CST)
※所属校で授業を行いながら、
理セン事業をお手伝いします。
◇研究助手 丸山 恵
◇研究助手 阿部 美江



『科学技術教育センター』は教育センター内にあります



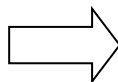
科学技術教育センターは新潟産業大学敷地内の小高いところにある教育センター内 1 階にあります。車を駐車場に停めたら建物脇を通り、中央玄関に入って左にお進みください。一番奥の扉を開けていただくとそこが当センターの事務室です。どんな小さなことでも遠慮なくご利用ください。

【理科センターってこんなところですよ】 Tel 20-0212

よりよい授業を作るお手伝いをします



単元の具体的な指導方法を知りたいな。
教材研究どうしよう・・・
地域で野外実習ができるのはどこなの？
実験観察や教材を作りたい・・・
教材が足りないんだけど・・・



ぜひ、研修会へ！
電話・メールで相談に
も随時お答えします。
センターの備品など
貸し出します！

理科・科学好きな児童生徒を育てます



科学の祭典



科学クラブ要請授業



科学作品展



科学研究発表会



名前調べ会・参考作品展



要請授業（野外）

【年間の野外観察等の予定を検討しましょう】

野外実習は児童生徒には有効な実感を伴った理解ができる機会です。

年間を見通して地層観察会や星空観察会などの日程を検討し、年間計画に仮予定を入れておきましょう。プラネタリウム授業、放射線教育も同様です。要請研修を希望される場合には、時間に余裕をもってご連絡ください。

また、だんだん気温が上がり始め、春の草花が顔を出し始める季節です。子どもたちを野外に連れ出す学習は目前です。学校周辺の植物の下調べをしておくことも大切な準備のひとつです。

【研修会のご案内】

～ 4 月 ～

○ 理科主任研修会

- ◇日 時 4月24日（木） PM1：30～
- ◇指 導 柏崎市教育委員会 山田 智 指導主事
- ◇講 演 県立教育センター教育支援課研究班 鈴木 華奈子 指導主事
- ◇内 容 理科主任として一年間の仕事に見通しをもち、何を児童生徒のためにすべきかを考える機会です。理科主任として今年どんなふうに仕事をするかやる気のかきたてるような

研修会を計画しています。後半は、「教科書実験から広がる科学研究」ということで、科学研究の魅力と児童生徒につく力についてご講演をいただきます。

○ 科学研究おうえんプロジェクト「春の植物観察会」

◇日 時 4月29日（火・祝） AM9：00～12：00

◇講 師 植物研究グループ 布施 公幹 様 瑞穂中学校校長 藤林 壽一 様

◇内 容 教育センター周辺の春の植物観察を行います。自然豊かな軽井川地域でたくさんの植物を発見してみませんか。

後半は正しい植物標本の作り方や、レポートづくりの視点などを指導してもらいます。科学研究の指導にも役立ちますので先生方の参加も大歓迎です。

～5月～

○ 小中合同「春の植物観察会」～学校の周りに育つ植物を観察しよう～

◇日 時 5月8日（木） PM3：00～4：45

◇講 師 上越教育大学 准教授 五百川 裕 様

◇内 容 学校の周りに育つ草花について児童生徒に語ることができたら素晴らしいと思いませんか？今年の春の植物観察会は剣野小学校を会場に行います。講師は上越教育大学の五百川 裕准教授。学校の周りを散策しながら、植物の名前はもちろんのこと、児童生徒に話したくなるような植物の生態、生き方、体の仕組みをお伝えいただく予定です。

○ 小中合同「野鳥観察会」

◇日 時 5月10日（土） AM6：30～9：00

◇講 師 日本野鳥の会 会員 小林 成光 様

◇場 所 夢の森公園

◇内 容 春は、求愛や巣作りで鳥が活発に動き回る時期です。少し早起きをして、鳥たちのすばらしいさえずり、生活を感じてみましょう。夢の森公園ではどんな種類の鳥たちに出会えるのでしょうか。教職員の方だけでなく、児童生徒さん、一般の方の参加も大歓迎です。

○ 小5「流れる水の働き」～鯖石川～

◇日 時 5月28日（水） PM3：00～4：45

◇内 容 この单元では野外実習を積極的に行って、児童に実感を伴った理解をさせることと、地域の自然に触れて感性を養うことをねらいとしています。今回は柏崎を流れる鯖石川を対象とし、上流と中流、下流で見られる石の特徴のちがいや、流れる水の様子をまわりの地形など関係づけてとらえさせます。鯖石川で野外実習をするならここ！という観察地点を紹介し、現地観察の際の注意事項もお伝えします。

○ 科学研究おうえんプロジェクト「海のいきもの観察会」

◇日 時 5月31日（土） AM9：00～12：00

◇講 師 柏崎市博物館 佐藤学芸員

◇内 容 番神海岸で磯の生物の観察を行います。貝や海藻などたくさんの生物を探してみましよう。後半は博物館で標本作りの実習を行います。科学研究の指導にも役立ちますので先生方の参加も大歓迎です。

科学研究おうえんプロジェクトのお知らせ

新年度新たな事業として標記の行事を計画しています。この事業の目的は、自然観察や体験、標本作りなどの活動を通して自然に対する興味・関心を高め、科学研究に意欲的に取り組む態度を育てることです。端的に言えば、自然に親しむ機会を提供し、児童生徒、そして保護者、教職員の心に科学・理科好きの火をともし・・・そんな活動です。

内容は以下の通りです。開催日ごとに案内のポスター及びチラシを配布します。各家庭への配布をお願いいたします。対象は児童生徒とその保護者ですが、先生方の参加も大歓迎です。お待ちしております。

「植物観察会」

- 日 時 4月29日(火・祝) 9:00～12:00
- 場 所 教育センター周辺
- 内 容 植物観察・採集・標本作り



「磯の生物観察会」

- 日 時 5月31日(土) 9:00～12:00
- 場 所 番神海岸
- 内 容 磯の生物観察・採集・標本作り



「昆虫採集」

- 日 時 7月5日(土) 9:00～12:00
- 場 所 赤坂山公園
- 内 容 昆虫採集・標本作り



「参考作品展」

- 日 時 8月12日(火)～23日(土) 10:00～17:00
(最終日は16:00まで)
- 場 所 ソフィアセンター
- 内 容 参考となる生物標本の展示(昨年度科学作品展入賞作品の一部展示)

「名前調べ会」(標本作製相談会)

- 日 時 8月23日(土) 10:00～15:30
- 場 所 ソフィアセンター
- 内 容 生物標本の名前の同定

【センター周りの春の植物】



ソメイヨシノ



セイヨウタンポポ



ヒメオドリコソウ



タチツボスミレ

温かくなり、春の植物が一斉に花盛り！春の散策を楽しんでみませんか？

平成26年度 柏崎市立教育センター

教育相談班だより 4月号

〒945 - 1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610

E-mail soudan@kenet.ed.jp

心の窓

No.176

新年度のスタートにあたって

新潟産業大学キャンパス内の桜も満開のピークを過ぎようとしています。毎年変わらず、人々の期待通りに花をつける桜の健気さと自然の力に感心します。

今年度、教育相談班においても、ふれあいルーム、カウンセリングルーム、学校訪問、のスタッフ一同が、子ども・保護者・教職員の皆さんの期待に応えるべく、「教職員を側面から支える力になりたい。元気を失っている子どもを勇気づけたい。学校が子どもたちの希望の場であり続けられるよう、外から応援したい。」という共通の思いを持っています。

不登校・いじめ・発達障害・特別支援、などの問題に関するご相談は、専門的・かつ総合的な支援を強みとする教育センター教育相談班に、どうぞお任せください。

<転出・転入（退職・採用）職員のおしらせ>

○退職：植木瞳 相談員(カウンセリングルーム)、ほか、育児休業：1名

○新規採用：林 由季 相談員(カウンセリングルーム)

代替採用：石塚賢子 相談員(カウンセリングルーム)

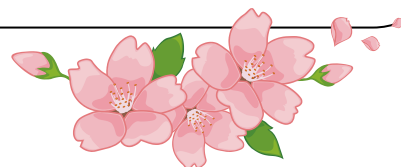
※ お問い合わせは 23-4591(教育センター代表)、soudan@kenet.ed.jp(教育相談班代表)まで。

(文責：教育相談班・小林 東)

***** 相談班の職員です。よろしくお願いします *****



小林 東	係長 (カウンセラー)
鈴木 皓子	相談員
石塚 賢子	相談員
林 由季	相談員
神林 治男	ふれあいルール指導員
寺澤 朋法	ふれあいルール指導員
須藤 直子	ふれあいルーム指導員
春川 稔	学校訪問相談員



教育相談班は、こんなところですよ。

《カウンセリングルーム》

カウンセリングルームでは、市内に住む小中学生とその保護者および教職員の方々を対象に、子どもの行動・発達・適応などの心配に関する様々な相談をお受けしています。保護者との初回相談の後、子どもの状態や保護者の希望により、主に、個別のカウンセリング、心理検査、ソーシャルスキルトレーニング、学校へのコンサルテーション、専門機関の紹介、などのサポートを行います。

相談は予約制で、予約用電話：**32-3397**（直通）、予約受付時間：月曜～金曜日の9時から17時まで、となっています。なお、電話に出られない時は留守番電話になっています。「お名前」「ご用件」「電話番号」を入れてください。こちらから折り返しお電話をいたします。子どもの悩みや問題に気づいたらカウンセリングルームへご相談ください。

《ふれあいルーム》

学校・家庭・カウンセリングルームを主に、連携を取りながら通級生の支援をしていきます。特に、学級担任連絡会・保護者会・月例報告などを通して、通級生の復帰のタイミングにあった働きかけを学校・家庭と連携を取りながら行うことで、通級生の学校復帰を目指します。

ふれあいルームでは、ふれあい活動の中で、自分の居場所を見つけながら、自分なりにいろいろな挑戦を続けていけるようにしています。さまざまな体験活動や学習支援を通して、通級生に自信と勇気を取り戻し、学校復帰できるように支援していきます。

《学校訪問相談》

定期訪問は、小・中学校それぞれ1回ずつを予定しています。必要に応じて、要請訪問、同道訪問も行います。お気軽にお声を掛けてください。

また、該当児童生徒の成長と状況の改善につなげていくために、学校や関係機関と連携して支援方法などを検討する「**学校サポート協議会**」を実施しています。

各学校の実情に応じて、相談員をご活用ください。手続きは不要。連絡をいただくだけで結構です。

《教育電話相談》

教育センターでは、教育電話相談を行っています。専用電話**22-4115**にて、児童生徒とその家庭におけるあらゆる相談について、匿名で応じています。保護者からの相談の他、児童生徒本人からの相談も受けています。受付時間は平日の9時から17時までです。一人で悩まず、ぜひ、ご相談ください。お電話をお待ちしております。



教育相談班 5月の予定



《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ（SST）

- 2日（金）16:30～17:30 小学校Aグループ
- 9日（金）16:30～17:30 小学校Bグループ
- 16日（金）16:30～17:30 小学校Cグループ
- 22日（木）18:30～20:00 中学校①グループ
- 23日（金）18:30～20:00 中学校②グループ

《ふれあいルーム》

- 8日（木）徒歩遠足（天候を見て）
- 13日（火）学級担任連絡会
- 14日（水）ソフィアセンター
- 19日（月）笹とり、ヨモギとり
- 30日（金）八石登山

※雨天の場合は6月6日（金）

育成センター通信

0846

柏崎市青少年育成センター
〒945-1355 柏崎市大字軽井川 4 8 0 3 番地 2
TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610
ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

5 月 の 予 定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
6	火	昼間育成活動	26	月	昼間育成活動
7	水	早朝育成活動 (柏崎駅周辺)	30	金	夜間育成活動
16	金	夜間育成活動			

平成26年度柏崎市青少年育成センターのスタッフ

平成26年度青少年育成センター、昨年度同様右の4名で運営してまいりますのでよろしくお願いいたします。

(兼) = 教育センターと兼務

所長(兼) 橋爪徳仁
主任(兼) 池嶋 隆
指導員 布施 実
指導員 遠藤美代志

春の育成座公演テーマ みんな ちがって みんないい

そして たのしいなかま

春の 育成座公演は、「みんな違っていい、一人ひとりの個性が楽しい仲間をつくるんだよ!」ということ、にじいろ学園の子どもたちに扮した座員と子どもたちが一緒になって学びます。

図工の時間には、○×△□☆を使って独創的な絵が完成しました。



《家庭教育のワンポイント》

「怒る」と「叱る」

「躰」のためと言いながら、自分自身の不満や怒りの感情を子どもたちにぶつけてしまうことがありますよね? 怒る声を出す前に、「私は・・・」の言葉を入れると相手のためを思う「理性」が働き、自然と「叱る」に変わるといいます。言葉で説明する体験を積み重ねてあげること、「しつけ」は「し続ける」ことです。

平成 26 年度青少年育成センター事業概要

基 本 方 針

柏崎市青少年育成センター設置条例に基づき、関係機関・団体等との連携を強化しながら家庭・学校・地域が一体になった子ども・若者の健全育成を目指す。

推 進 事 項

育 成 活 動

- 青少年育成委員（70人）を委嘱し、街頭育成活動などにより非行の未然防止と早期発見に努め、青少年を大人の犯罪から守り青少年の健全育成を図る。
 - ・年間1人7回程度の育成委員による街頭育成活動
 - ・年間5回、市内小中高のPTA関係者による街頭育成活動
 - ・高校生対象の早朝・下校育成活動（4月・9月重点的に 於柏崎駅等）
 - ・中学校区単位の地区育成活動（学校と育成委員と協議して実施）
 - ・「育成活動の成果と課題」をまとめ、育成委員全員へ配布することにより育成活動等で得られた情報を共有し次の活動に活かす工夫をする。

社会環境浄化活動

- 青少年を取り巻く社会環境の実態を把握し、有害環境の浄化活動や有害図書自販機の監視活動に努める。
 - ・社会環境実態調査に基づいた日常的な浄化活動、監視活動
 - ・自動販売機、コンビニ店、書店、こども110番の家、小売店等への巡回と協力要請
 - ・携帯電話やインターネットの適切な利用に関する普及啓発活動

啓 発 活 動

- 情報媒体を活用し多様な情報を提供し、市民の青少年健全育成意識の向上を図る。
 - ・教育・育成センター所報「GALILEI」に隔月で「育成センター通信」を掲載
 - ・青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月）、子ども・若者支援強調月間（11月）に街頭キャンペーンを実施
 - ・「中高生と大人の座談会」（8月）を開催
 - ・「育成座」活動への協力
 - ・地域コミュニティ協議会に情報提供

研 修 活 動

- 青少年健全育成関係職員並びに青少年育成委員の資質向上のため研修を実施する。また、積極的に関係機関・団体主催の研修・講習会に参加する。
 - ・「育成活動研修会」、「視察研修会」の実施
 - ・「県青少年指導委員等研修会」への参加
 - ・「関ブロ青少年補導センター連絡協議会」（埼玉県宇都宮市）への参加
 - ・「青少年健全育成県民大会」への参加
 - ・「わたしの主張」柏崎・刈羽地区大会（市民プラザ）の運営に協力

新任のあいさつ

教育研究班 科学技術教育

研究助手 阿部 美江



昨年度は上越教育大学派遣の CST 支援スタッフとして勤務させていただきました。今年度は、研究助手として引き続き勤務させていただくことになりました。

気持ち新たに日々成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

教育相談班 相談員 林 由季



はじめまして。今年度から教育相談班の一員としてお世話になっております。社会人 1 年目の今、実際に相談員として教育センターでお世話になることができ、本当に嬉しく思っております。

これから、相談員として子どもたちや親御さんの力になれるように、また私自身も成長していけるように、ひとつひとつのことをしっかりと頑張っていきたいと思っております。まだまだ分からないことがいっぱい、ご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

教育相談班 相談員 石塚 賢子



はじめまして。今年度からお世話になります。昨年度までは、新潟市教育相談センターに所属しておりました。まだ、柏崎市の土地勘や風土など馴染みのない現状ですが、新天地の柏崎市教育センターを拠点

とし、多くの人と出会い、いろいろ感じ取り、学びながら、柏崎市の一員となっていきたいと思っています。

また、相談員としても、一人ひとりの話や個性を大切に、子どもたちや親御さんと一緒に手さぐりして歩み、時には立ち止まってみたりしながら、たくさん考えていきたいと思っています。私自身も皆様に支えられながら相談員として更に成長していき、だれかの一步を支えるような一部分になればと感じています。これからよろしくお願いいたします。



退職のあいさつ

たいへんお世話になりました

教育相談班 相談員 植木 瞳

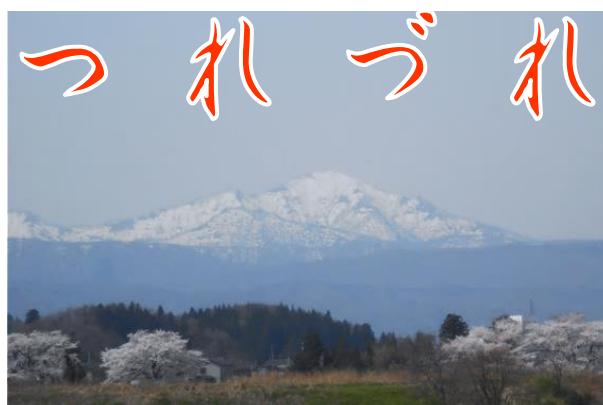
平成 19 年度から 7 年間、お世話になりました。相談員として、カウンセリングルームでの面談や、いろいろ体験グループでの指導などを通して、主に小中学生の支援に関わらせていただきました。子どもたちは困難にぶつかっても、それを通して成長していく力を持っていることを実感させられた 7 年間でした。また、子どもたちの成長を後押しする、保護者の方や関係者の方のご尽力にいつも敬服しておりました。支援者の一員として加わらせていただき、本当に多くのことを学ばせていただきました。

4 月からは新しい環境での勤務となりますが、教育センターで教えていただいたこと、学んだことを忘れず、子どもたちのよきサポーターになれるよう、これからも努めてまいります。

ご来談いただきました保護者の皆様、子どもたち、そして、ご指導いただきました学校関係の皆様、関係機関の皆様、教育センターの皆様に感謝申し上げます。

たいへんお世話になり、ありがとうございました。

5月の行事予定表		
日	曜	研修・行事・会議
1	木	所内会議13:00- 研:学校評価システム
2	金	相:いろいろ体験グループ(小A) 16:30-
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日 育:昼間育成
7	水	育:早朝育成
8	木	さわやか学校プロジェクト14:00- 情:S0小中要録1作成講習、科:春の植物観察会(剣野小) ふ:徒歩遠足(天気しだい)
9	金	研:授業者が元気になる協議会(横原小) 情:S0保健管理講習 相:いろいろ体験グループ(小B) 16:30-
10	土	科:野鳥観察会 8:30-
11	日	
12	月	相:班会議13:00-
13	火	情:S0管理者講習 ふ:学担連絡会15:00-
14	水	ふ:ソフィアセンター、育:昼間育成
15	木	研:学びすっきりプロジェクト研究主任会① 14:00-
16	金	情:S0利用者講習、育:夜間育成 相:いろいろ体験グループ(小C) 16:30-
17	土	
18	日	
19	月	ふ:笹・ヨモギとり
20	火	研:柏崎カリキュラム①
21	水	研:特別支援学級経営の基礎基本①
22	木	研:食物アレルギー対応マニュアル説明会 情:S0小学校時数管理 相:いろいろ体験グループ(中①) 18:30-
23	金	研:小中一貫教育推進講座 情:S0中小学校時数管理講習 相:いろいろ体験グループ(中②) 18:30-
24	土	
25	日	
26	月	相:班会議13:00-、育:昼間育成
27	火	研:就学援助事務 情:S0行事管理講習
28	水	研:発達の特徴がある子どもへの指導・支援① 情:S0名簿管理講習 科:小5「流れる水のはたらき」14:00-
29	木	研:マーチング(アルフォーレ大練習室) 研:指導補助員・介助員研修① 16:00-
30	金	情:フリーQ&A、育:夜間育成 ふ:八石登山9:15~14:30
31	土	科:科学研究おうえんプロジェクト「磯の生物」9:00-
研:教育研究班 科:科学技術教育 相:教育相談班		
ふ:ふれあいルーム 情:情報教育研修 育:育成センター		



所 員 随 想

遥かなる思い出

教育相談班 相談員 春川 稔

唱歌に「ふるさと」というのがありますが、この前、テレビの思い出の歌番組で聞き、妙に小学生の頃のことが思い起こされました。年をたくさん重ねると懐古的になるのでしょうか。

当時は四谷に住んでいました。さすがに「兎おいし」はありませんが、魚釣りにはよく行きました。ガキ大将を先頭に、竹の釣竿とたもを担ぎ、バケツをぶら下げ、意気揚々と出かけたものです。場所は、近くはねずみどう(今の白竜公園・テニスコート)、ちょっと離れて三角池(今の越後線と信越本線の分岐点当たり)、一番遠い四角池(今の佐藤池当たり)が主です。これらは川ではなく、きれいでもありませんが、雷魚やまさに小鮒が戦利品です。得意満面でそれらを母親に渡しましたが、それらが食卓に上がることはなかったように思います。しかし、それを不満に思ったことはなく、自然の中で友と遊ぶこと、釣ることが楽しかったのだと思います。また、小さい私にとっては、冒険でもあったように思います。

もちろん故郷への思いをなすものは、自然・友だけでなくいろいろあります。今の子ども達も、私の頃とは違った遊びをし、それが思い出になっていくのでしょうか、自然が減ったとはいえ、やはり、天道の下で友と、自然との思い出も多く作り、故郷を感じて欲しいと思います。そういえば、今の午後6時に流れる曲も「ふるさと」でしたね。

平成25年度 年間の教育センター参加・利用状況

研修講座・事業名			H25上半期 利用合計数		H24上半期 利用合計数		対前年度比		H25下半期 利用合計数		H24下半期 利用合計数		対前年度比		H25 年間 利用合計数		H24 年間 利用合計数		対前年度比	
			回	人	回	人	%	%	回	人	回	人	%	%	回	人	回	人	%	%
教育 研究 班	研修講座(情報・科学を除く)＊		56	1,320	45	1,432	124.4	92.2	38	1,932	41	1,432	92.7	134.9	94	3,252	86	2,864	109.3	113.5
	うち他団体との共催講座		13	342	12	710	108.3	48.2	13	677	12	553	108.3	122.4	26	1,019	24	1,263	108.3	80.7
	上記以外で開催した研修会等		9	485	6	260	150.0	186.5	10	453	9	678	111.1	66.8	19	938	15	938	126.7	100.0
	その他相談(TEL,メール等)			672		414		162.3		781		649		120.3		1,453		1,063		136.7
	教育情報化研修講座＊		40	267	43	254	93.0	105.1	13	16	12	146	108.3	11.0	53	283	55	400	96.4	70.8
	情報教育主事の要請支援等		65	842	54	493	120.4	170.8	54	2,630	49	1,094	110.2	240.4	119	3,472	103	1,587	115.5	218.8
	教科書センター利用閲覧数(人)			97		136		71.3		18		14		128.6		115		150		76.7
科学 技術 教育	理科研修講座＊		16	209	15	171	106.7	122.2	9	195	7	75	128.6	260.0	25	404	22	246	113.6	164.2
	学校等の要請研修 (すべての参加者を含む)		18	1,026	6	385	300.0	266.5	13	873	13	721	100.0	121.1	31	1,899	19	1,106	163.2	171.7
	科学教育振興事業 (科学の祭典・科学教室等)(人)			5,451		4,828		112.9		1,707		1,272		134.2		7,158		6,100		117.3
	理科教育の相談・支援(件)			187		100		187.0		109		67		162.7		296		167		177.2
	理科教材・物品の貸出(件)			51		35		145.7		41		46		89.1		92		81		113.6
教育センター研修講座 (＊印の合計)			112	1,796	103	1,857	108.7	96.7	60	2,143	60	1,653	100.0	129.6	172	3,939	163	3,510	105.5	112.2
教育 相談 班	カウンセリングルーム 来室相談		新規相談 (件)	150	131	114.5		61	97	62.9		211	228	92.5						
			のべ相談 (件)	344	377	91.2	334	444	75.2	678	821	82.6								
	学校訪問相談(回)		50	35	142.9		48	53	90.6		98	88	111.4							
	電話相談(件)		7	10	70.0		8	4	200.0		15	14	107.1							
	ソーシャルスキルトレーニング		20	116	20	96	100.0	120.8	25	136	25	118	100.0	115.3	45	252	45	214	100.0	117.8
	ふれあいルーム 在籍人数		小学生 (人)	12	18	66.7		12	21	57.1		24	39	61.5						
			中学生 (人)	47	70	67.1	85	65	130.8	132	135	97.8								
	ふれあいルーム通級日数(日)		95	95	100.0		108	108	100.0		203	203	100.0							
	ふれあいルーム 通級のべ人数		小学生 (人)	73	158	46.2		22	36	61.1		95	194	49.0						
			中学生 (人)	382	226	169.0	619	168	368.5	1,001	394	254.1								
	ふれあいルーム学校復帰人数 (部分復帰を含む)		45	58	77.6		81	68	119.1		126	126	100.0							
教育団体、PTA、市民等の利用(人)			429	895	47.9		589	842	70.0		1,018	1,737	58.6							
教育センター事業の 参加・利用総数			12,158	10,436	116.5		10,572	7,956	132.9		22,730	18,392	123.6							

※斜体の数字は、参加・利用総数には含まない。

**教育センター
案内図**

柏崎駅南口

国道8号線

市道7-1号線

国道252号線

県道
野田西本線

国道8号バイパス

←至上越

北陸自動車道

柏崎
IC

至長岡→

国道
353号線

新潟工科大学

市道
9-1号線

南中学校

柏崎・夢の森公園

県道鯨波宮川線

P
ここです

新潟産業大学

枇杷島
小学校

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

柏崎刈羽の小・中学校で使用している教科書のほか、各教科書会社の小・中学校の教科書各2冊、高等学校の教科書各1冊を備え付けています。どなたでも閲覧することができます。ほか、小・中学校の教科書は、貸し出しも行っています。

教育情報支援システム URL : <http://kedu.kenet.ed.jp>

平成26年4月発

=====